

日本規格協会規格（JSA 規格）

「JSA-S1021 二酸化塩素ガス製品－浮遊ウイルス低減性試験方法・浮遊ウイルス低減効果－大形試験チャンバー法」を開発・発行

2025 年 9 月 1 日
一般財団法人 日本規格協会

日本規格協会は、JSA-S1021『二酸化塩素ガス製品－浮遊ウイルス低減性試験方法・浮遊ウイルス低減効果－大形試験チャンバー法』を 2025 年 9 月 1 日に発行いたしました。この JSA 規格は、一般社団法人日本二酸化塩素工業会が主体となって開発したもので、一般消費者が、換気の少ない半密閉空間内に一定期間にわたり設置して使用する二酸化塩素ガス製品の浮遊ウイルス低減性試験方法及び浮遊ウイルス低減効果について定めたものです。この JSA 規格によって、二酸化塩素ガス製品の浮遊ウイルス低減性能について、統一された尺度での比較が可能となり、消費者の理解促進、業界全体における品質向上に資することが期待されます。

JSA 規格とは

JSA 規格は、一般財団法人日本規格協会（本部：東京都港区、理事長：朝日弘）が発行する民間規格です。2017 年 6 月の制度創設以来、標準化の専門機関である日本規格協会が、様々なステークホルダー（企業、団体、政府機関、学会など）からの多様な規格開発のニーズの相談・提案を受け、提案者の自主的な規格開発の取組みに対し、効率的なプロジェクトマネジメント支援を提供し、透明性・公平性及び客観性を確保した JSA 規格を迅速に開発しています。

このたび発行した、二酸化塩素ガス製品－浮遊ウイルス低減性試験方法・浮遊ウイルス低減効果－大形試験チャンバー法（JSA-S1021）について

本 JSA 規格では、一般消費者が、換気の少ない半密閉空間内に一定期間にわたり設置して使用する二酸化塩素ガス製品の浮遊ウイルス低減性試験方法及び浮遊ウイルス低減効果について定めています。

【主な規定事項】

- ・ 用語及び定義
- ・ 原理
- ・ 対象ウイルス及び宿主細胞
- ・ 安全上の警告
- ・ 装置及び器具
- ・ 試験準備
- ・ 試験方法
- ・ ウイルス感染価の測定、計算
- ・ 評価基準
- ・ 試験報告書

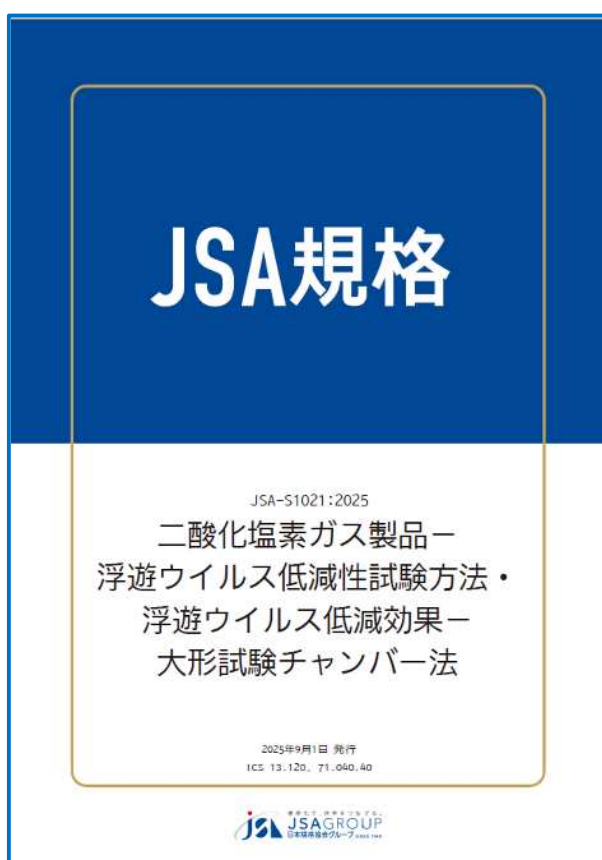
JSA-S1021:2025 『二酸化塩素ガス製品－浮遊ウイルス低減性試験方法・浮遊ウイルス低減効果－大形試験チャンバー法』
(Chlorine dioxide products-Determination of reduction activity of airborne virus and reduction efficacy of airborne virus-Large chamber method) は、日本規格協会のウェブサイトからご購入いただけます。

JSA 規格の詳細はこちら↓

<https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/jsas/>

JSA-S1021 のご購入はこちら↓

https://webdesk.jsa.or.jp/books/W11M0090/index/?bunsyo_id=JSA-S1021%3A2025



お問合せ：一般財団法人日本規格協会 JSA 規格事務局（E-mail：jsastandard@jsa.or.jp）